

アリス・クリードの失踪 (2009)

THE DISAPPEARANCE OF ALICE CREED

メディア 映画
ジャンル サスペンス 犯罪
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 101分
初公開日 2011/06/11
公開情報 ロングライド
映倫 PG12

【キャッチコピー】

ここには3人と、1発の銃弾、そして“嘘”が散らばっている。

【解説】

イギリスの新鋭J・ブレイクソンが自らの脚本で長編監督デビューを飾り、高い評価を受けた緊迫のクライム・サスペンス。誘拐された富豪の娘と誘拐犯の男2人というわずか3人だけの登場人物が繰り広げる二転三転の物語の行方を、緻密な脚本と緊張感みなぎる演出でスリリングに描き出していく。出演は「007／慰めの報酬」のジェマ・アータートン、「SWEET SIXTEEN」のマーティン・コムストン、「シャーロック・ホームズ」のエディ・マーサン。ヴィックとダニーは富豪の娘アリス・クリードを誘拐すると、用意していたアパートに連れ込み、冷徹に手足をベッドに縛り付けて監禁する。身代金の要求額は200万ポンド。首謀者であるヴィックが周到に練り上げた計画は万事拔かりなく、このまま順調に進むかに思われたが…。

【クレジット】

監督	J・ブレイクソン	J Blakeson	
製作	エイドリアン・スタージェス	Adrian Sturges	
製作総指揮	スティーヴ・クリスチャン	Steve Christian	
	マーク・サミュエルソン	Marc Samuelson	
脚本	J・ブレイクソン	J Blakeson	
撮影	フィリップ・ブローバック	Philipp Blaubach	
プロダクションデザイン	リッキー・エアーズ	Ricky Eyres	
編集	マーク・エカーズリー	Mark Eckersley	
音楽	マーク・キャナム	Marc Canham	
出演	ジェマ・アータートン	Gemma Arterton	アリス・クリード
	マーティン・コムストン	Martin Compston	ダニー
	エディ・マーサン	Eddie Marsan	ヴィック